

Title: 「前進前進また前進！」



田栗 淳
私は前進しきれない男です。私の辞書に「後退」の二文字はありません。軍事関係のことなら、おまかせください。

● 最近のエントリー

☞ やっと復活。
(2006.05.13)

● アーカイブ

☞ 2007年03月
☞ 2007年02月
☞ 2007年01月
☞ 2006年12月
☞ 2006年11月
☞ 2006年10月
☞ 2006年09月
☞ 2006年08月
☞ 2006年07月
☞ 2006年06月
☞ 2006年05月
☞ 2006年04月
☞ 2006年03月

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS

Your Vision, Our Future

RSS 2.0

前進前進また前進！ > 2006年05月 アーカイブ

06.05.13

■ やっと復活。



やっとブログを再開しました！
忙しくて全然アップできなかったな～
分子軌道の波動関数を計算したり、アーキテクチャーの再構成だったり...
とかなんとかいってますが本当はデジカメ盗難にあっただけです。
五十嵐先生とその関係の方々へご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。
さて、とりあえず途切れていたタイのどこからお話しましょう。
まず、行く町を間違えたんだ(笑)
五十嵐先生のブログに書いてある町を間違えた人はこの俺なんだ。
つまり、旅行会社の人が俺が行くところの「ウドンターニー」に付くはずのない「ラーチャ」を付けちゃって
「ウドンラーチャターニー」に行っちゃたんだなこれが。
本当にビックリしたよ。でもそこも米軍基地のおかげで町が発展したって聞いて取材しようと思ったんだ。
その後「ウドンターニー」にもいったんだけどどっちもあまり変わらなかったな。
そしてバンコクに戻ってカンチャナブリにいったんだ。
カンチャナブリは「戦場に掛ける橋」のモデルになった所なんだ。
その博物館をみたけど気分が悪かったね。俺まで日本人を嫌いになりそうだったよ。
どこの国でも同じようなことをやっているのにまるで日本だけがこんな残虐なことをやったんだみたいな展示だったんだ。まっ、実際にやったんだけどね。
でも国家という概念をなくして人類としてこんなことがあったんだって展示したほうが悲惨さや行為の馬鹿らしさが伝わるんじゃないかと疑問を持ったね。
まっ、そんなことを帰りのバスの中でずっと考えてたんだ。
そしてバンコクも終わり、寝台列車でマレーシアに向かったんだ。
電車の中が狭くて俺はずっと係員のいる車両でタバコを吹かしながらガラスのない窓から外を見てたんだ。とても楽しかったな。警備員がイスを持ってきてくれてね、そこに24時間中12時間は居たな。
ずっと「ライ麦畑でつかまえて」のホールデンが言うライ麦畑で子供を捕まえる職業のことを考えてたんだな。
そして昨日バタワースに着いてベナンのホテルに到着したよ。
上の写真は今日一番高そうなビルの展望台に行った時の写真さ。

でも昨日の出来事みたいさ、時間ってのはいつも早いね。

以上、これで終わりあとは明日にならないと書けないな。

カテゴリ:

post by 田栗 淳 | 日時: 2006.05.13 | [パーマリンク](#) | [コメント\(3\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)